



提供日：平成18年(2006年)5月24日  
部局名：滋賀県教育委員会事務局  
所属名：学校教育課  
担当名：高校教育指導担当  
担当者名：中島  
内線：4573  
電話：077-528-4573  
E-mail：ma05@pref.shiga.lg.jp

## 普通科通学区域全県一区制に係るアンケートの集計結果について

平成18年4月県立高等学校入学者から全県一区制に移行したことにともない、新入生の全県一区に対する意識調査を実施し、取りまとめましたのでお知らせします。

調査対象：全日制普通科34校の新入生7,313名  
回答者数：7,161名(回収率は97.9%)  
調査内容：全県一区制に対して「よかった」「よくなかった」「どちらともいえない」のいずれかを選択し、その理由をあわせて記入する。

### アンケート結果

- 元の学区外からの通学生では、通学区域が全県一区になったことに対して、「よかった」と答えた生徒が45.5%、次に「どちらともいえない」が42.5%、「よくなかった」が12.0%であった。
- 元の学区内からの通学生では、一番多いのが「どちらともいえない」で65.6%、「よくなかった」が18.8%、「よかった」が15.6%であった。
- 県全体としては、「よかった」が20.6%で、「よくなかった」の17.7%を上回り、全県一区を評価する声が多い結果となった。
- 県教育委員会としては、今回のアンケートで得られた生徒自身の評価や思いを、さらなる高校の特色づくりと進路指導の両面から生かし、全県一区制の定着を図って行きたい。

#### 「よかった」の主な理由

- ・ どの市からでも、平等に試験を受けることができ、将来の夢についても広い範囲で考えられると思う。
- ・ 自分の行きたい学校に行けるようになったのがよかった。
- ・ 自分に一番合った学校を選択することができた。
- ・ 厳しくなったがチャンスが2回あるというので安心できる。
- ・ 自分が希望するレベルの受検校が増えて、試験への不安が少なくなった。
- ・ いろいろな地域の人と友達になれる。

#### 「よくなかった」の主な理由

- ・ 去年は行けた学校に、今年に行けなくなった。
- ・ 学区外の中学生が、学区内にある高校に流れてきて、学区内の中学生が不利になる点。
- ・ 学区外から学力の高い人が来る。
- ・ 前年度のデータが無くて不安だった。
- ・ 新しい制度だったから、慎重に受検してしまって、挑戦できなかった。
- ・ 選択肢が多すぎて、学校を選ぶのが大変だった。

## 普通科通学区域全県一区制に係るアンケート

学 校 名	高等学校	性 別	
-------	------	-----	--

居 住 地	市・町
-------	-----

※居住地は、現在住んでいる住所で、次の例示のように○丁目○番○号等は記入しないこと。(記入例：大津市京町)

高等学校へ入学おめでとうございます。今年度の入学生の皆さんから自分に合った高校を県下全域から選び、受検できるように県立高等学校の通学区域を廃止し、全県一区制を実施することになりました。

そこで、県立高等学校に入学された皆さんにアンケートを行いますので、次の質問に教えてください。

- ① 県立高等学校の普通科の通学区域が全県一区となったことについて、あなたはどのように思いますか、次の中から選んでください。

ア よかった      イ どちらともいえない      ウ よくなかった

- ② ①で「よかった」と答えた人はどういった点がよかったか、その理由を具体的に記入してください。

--

- ③ ①で「よくなかった」と答えた人は、どういった点がよくなかったか、その理由を具体的に記入してください。

--

- ④ ①で「どちらともいえない」と答えた人は、その理由を記入してください。

なお、特に理由がない場合は記入しなくてもいいです。

--